

ニットけんぽ



KNIT KENPO

8
2022

No. 159 * 夏号



Contents

- 令和3年度 決算のご報告 ● 2
- 当組合の健診結果のご報告 ● 5
- オンライン卒煙プログラムのご案内 ● 6
- 「ジェネリック医薬品のお知らせ」 発送による
医療費削減効果について ● 8

東京都ニット健康保険組合
<http://www.knitkenpo.jp>

〔令和3年度〕

決算のご報告

当健康保険組合の令和3年度事業報告と収支決算が承認されましたので、その概要をご報告します。



1 事業概要

新型コロナウイルス感染症拡大による厳しい社会・経済活動の制限が緩和され、経済活動の正常化が進む中、景気は回復傾向にあったものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大やロシアのウクライナ軍事侵攻の影響等により、資源価格の高騰・物価上昇・急激な円安を招くなど、景気の先行きは極めて不透明な状況でございます。健康保険組合を取り巻く情勢については、①団塊世代が75歳に到達した事による後期高齢者支援金の急増 ②新型コロナウイルス感染症再拡大による保険料収入の減少・医療費増大などの影響により、健康保険組合の財政悪化が大変危惧されております。

このような中、令和3年度における、年間を通じた加入者の保険給付費は、新型コロナウイルス感染症拡大が一足下火となったため、医療機関への受診控えがなくなり、約2千万円程度増加致しました。また、同様の理由から、健康診断の受診者数も増加するなど、健康に対する自己管理も戻りつつある様子がうかがえました。今後とも健康に対する自己管理を進めて戴きますよう、皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。このように、健康保険組合を取巻く環境は、大変厳しい状況でございますが、令和3年度の保険料収入は、前年度対比約1億4,800万円増加し、義務的経費も(医療費・手当金などの保険給付費が、前年度対比約2,200万円増・高齢者医療に対する拠出金が、前年度対比約1億3,000万円増)約1億5,200万円増加致しました。この結果、保険料収入に占める保険給付費は55・59%から54・34%(前年度対比1・25%減)保険料収入に占める拠出金は、38・90%から42・30%(前年度対比3・4%増)となりました。これらのことから、全収入に占める、法定給付

等に要する保険給付費は、(法定給付に對する保険料率)94・49%から96・63%(前年度対比2・14%増)全支出に要する実質保険料率は、(健康保険組合の運営をするために必要な保険料率)100・13%から102・26%(前年度対比2・13%増)へ両者とも増加致しました。

以上、申上げましたとおり、保険料収入が前年度対比約1億4,800万円増加致しましたものの、拠出金の大幅な増加で相殺されたため、保険料猶予による収入不足分を補うには至りませんでした。令和3年度決算は、9,794万9千円、經常赤字額決算となりました。

2 適用・保険料徴収・給付

(1) 適用状況

本年度中に新たに適用された事業所数は0件、また、全喪等で削除となった事業所数は10件となり、年間を通じて平均事業所数は275件となりました。

被保険者数は年間平均7,153人(前年度7,205人)で、前年度対比52人減少致しました。3月末被扶養者数は3,642人(前年度3,729人)で前年度対比87人減少し、扶養率も0・51(前年度対比0・01)減少致しました。被扶養者の方々も、皆様もご存じのとおり、保険料は納付せずに医療機関にかかることができます。このため、厳格な基準の基に加入を認めておりま

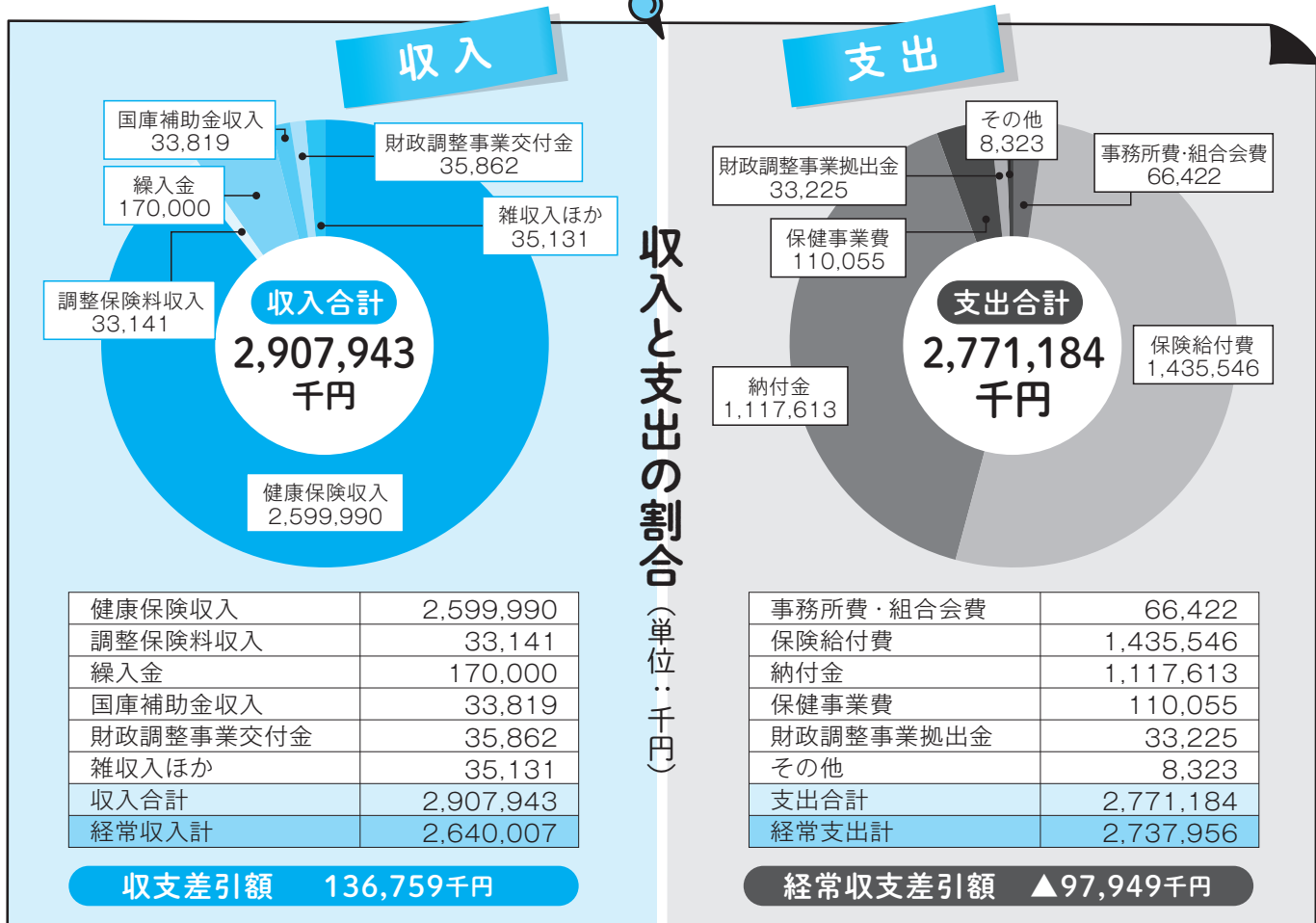
す。但し、年間を通しまして、この基準を外れる方もいらっしゃいますことから、皆様のご協力のもと、検認作業を実施致しまして厳格な基準を遵守致しております。

(2) 保険料徴収状況

一般保険料の調定額は、26億6,043万4千円となり、そのうちの、収納率は97・67%(前年度97・50%、前年度対比0・17%増)にあたる25億9,857万1千円を収納しました。また、調整保険料の収納率も調定額の97・67%(前年度97・48%、前年度対比0・19%増)にあたる3,313万3千円を収納し、同じく介護保険料の収納率についても調定額の98・42%(前年度98・49%、前年度対比0・07%減)にあたる2億7,703万9千円を収納致しました。感染拡大による保険料猶予額は4,786万4千円(前年度5,846万9千円、前年度対比18・13782%減)と保険料収入に甚大な影響を及ぼしました。

(3) 保険給付費・診療報酬明細書点検結果・医療費通知

保険給付費の決算額は、前年度、約14億1,284万8千円、全収入に占める割合は55・9%であったものが、令和3年度、約14億3,554万6千円、54・34%で、全収入に占める割合は2,269万8千円、約1・6%の増となりました。また、1人当たりの保険給付費決算額も、前年度、196,



4 ● 保健事業の実施

収入では主たる保険料収入は、25億9,857万1千円、前年度対比約1億4,891万8千円の増収となりました。支出においては、高齢者医療制度への納付金が、昨年度より約1億3,000万円増加し、回復しつつある保険料収入の一部を相殺する結果となりました。最終的な収支では、昨年を約2,500万円上回る、1億3,675万9千円の剰余金が生じ、年度内に繰入りました準備金の約80%が戻入されました。

3 ● 財政

収入では主たる保険料収入は、25億9,857万1千円、前年度対比約1億4,891万8千円の増収となりました。支出においては、高齢者医療制度への納付金が、昨年度より約1億3,000万円増加し、回復しつつある保険料収入の一部を相殺する結果となりました。最終的な収支では、昨年を約2,500万円上回る、1億3,675万9千円の剰余金が生じ、年度内に繰入りました準備金の約80%が戻入されました。

093円であったものが、令和3年度、200,699円と2・345%の増となりました。

診療報酬明細書の点検結果については、内容、薬価の確認、および、同一患者ごとの過去における診療内容の縦覧点検等など、何らかの理由で誤りのあるものが、前年度、108,219件で、806万9千円であったものが、令和3年度、116,440件、1,020万円と2・5%増加、当健康保険組合の財政効果を上げる要因の一つとなっております。

医療費通知は、令和元年度より年1回確定申告前の2月に全件本人宛に通知しました。

健康管理事業については、データヘルス事業計画に基づいて実施してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大による受診控えが影響致しまして、40歳以上の健康診断受診者は、年間を通じて3,737人(対前年度452人増)となりました。

広報事業は、機関紙「ニットけんぽ」を年3回発行するとともに、『算定基礎届・月額変更届の手引』、育児専門月刊誌『赤ちゃんとママ』の配布他、健保連発行のパンフレットを全事業所に配布して情報の提供を行いました。

疾病予防事業は、毎年冬季に流行するインフルエンザ予防接種の助成、平成20年度から始まった特定健診・保健指導の実施、事業所巡回による簡易生活習慣病予防健康診査を中心に、人間ドック・生活習慣病検査等の健診を実施致しました。インフルエンザの流行は、保険給付費の増加に影響を及ぼします。今後インフルエンザの予防接種を一層呼びかけてまいります。

その他、年間を通して医療費分析を行い、ジェネリック医薬品の効果的な使用促進を呼びかけるとともに、ジェネリック医薬品希望シールを配布して、医療費適正化事業を実施致しました。その他、本年度は体育奨励事業で健康ウォーキング大会(東京デイズニード・東京デイズニード)や健康保養施設として、JTB・日本旅行指定の旅館・ホテルや、契約保養所の利用補助の他、他健康保険組合所有保養所の情報提供を行いました。

令和3年度末現在 ● 財産保有状況

種別	金額(千円)
準備金	478,625
土地	470,500
建物	421,024
その他	93,904
合計	1,464,053

令和3年度 ● 収入支出決算概要 一般勘定

● 決算基礎数値

	令和3年度	令和2年度	増減
被保険者数	7,153人	7,205人	▲52人
平均標準報酬月額	275,636円	277,926円	▲2,290円
健康保険料率	100/1000	100/1000	—

● 収入

科目	決算額(千円)	一人当たり額(円)
健康保険収入	2,599,990	363,482
調整保険料収入	33,141	4,633
繰入金	170,000	23,766
国庫補助金収入	33,819	4,728
財政調整事業交付金	35,862	5,014
雑収入ほか	35,131	4,912
合計	2,907,943	406,535

● 支出

科目	決算額(千円)	一人当たり額(円)
事務所費・組合会費	66,422	9,286
保険給付費	1,435,546	200,691
納付金	1,117,613	156,244
保健事業費	110,055	15,386
財政調整事業拠出金	33,225	4,645
その他	8,323	1,164
合計	2,771,184	387,416

令和3年度 ● 収入支出決算概要 介護勘定

● 財産保有状況

種別	金額(千円)
準備金	113,093

● 決算基礎数値

	令和3年度	令和2年度	増減
第2号被保険者たる被保険者数	3,847人	3,797人	50人
平均標準報酬月額	311,442円	313,371円	▲1,929円
介護保険料率	17.0/1000	17.0/1000	—

● 収入

科目	決算額(千円)	一人当たり額(円)
介護保険収入	277,040	72,015
繰入金	14,000	3,639
雑収入ほか	10	2
合計	291,050	75,656

● 支出

科目	決算額(千円)	一人当たり額(円)
介護納付金	283,668	73,737
介護保険料還付金	35	9
合計	283,703	73,746

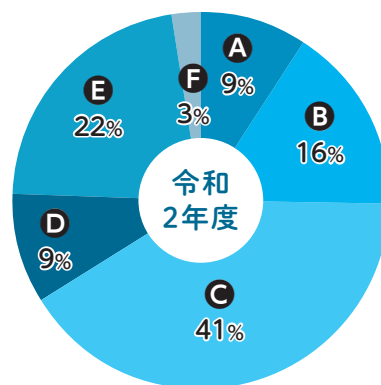
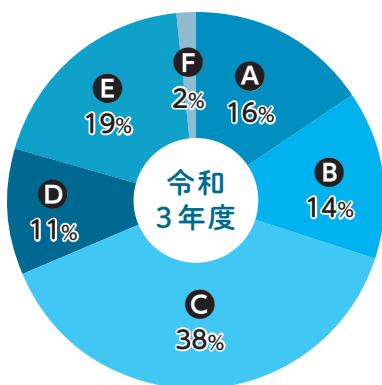
当組合の健診結果のご報告

令和3年度健康診断の受診状況をご報告致します。定期健診5,483名。婦人生活習慣病健診403名。総計5,886名の加入者の方が受診されております。このうち、**D・E**判定1,772名(定期健診受診者1,630名、婦人生活習慣病健診受診者142名)の方は医療機関を受診していただく必要のある方々です。今後、医療機関を受診される際には、健診結果をご持参することをおすすめ致します。

なお、東振協契約生活習慣病A2コースで「子宮細胞診、乳房健診」をご希望の際には、一部負担金(各々500円)をご負担いただければ健診できます。

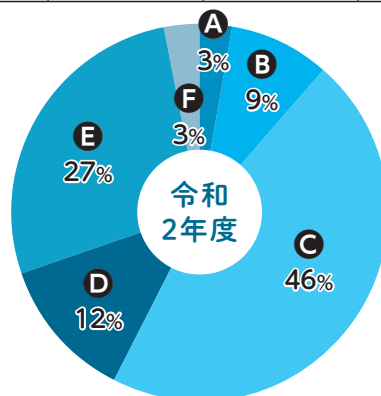
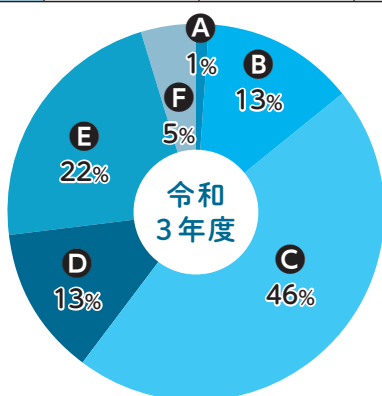
定期健康診断結果(2か年の推移)

判定結果	A	B	C	D	E	F	計
令和2年度	482名	816名	2,088名	481名	1,120名	121名	5,108名
令和3年度	855名	791名	2,119名	602名	1,028名	88名	5,483名



婦人生活習慣病健診(2か年の推移)

判定結果	A	B	C	D	E	F	計
令和2年度	10名	31名	165名	43名	98名	10名	357名
令和3年度	5名	53名	185名	52名	90名	18名	403名



健診判定説明

- A**…この検査の範囲では、異常ありません。
- B**…わずかに基準範囲を外れていますが、日常生活に差し支えありません。
- C**…日常生活に注意して、年1回の健診又は3~6か月後に再検査をお受けください。
- D**…治療を必要としますので、医療機関を受診してください。
- E**…精密検査を必要としますので、医療機関を受診してください。
- F**…かかりつけ医師(主治医)による治療を継続してください。

東京都二ツト健康保険組合からのお知らせ

オンライン卒煙プログラム

禁煙  挑戦してみませんか？

アプリを取得して
初回面談を予約！

招待コード

821358



今ならプログラム参加費用が

¥0 無料！

禁煙に導く3つのサポート

1 卒煙カウンセラーによる
オンライン面談



2 医師開発の
アプリでサポート



3 禁煙補助薬は
自宅に配送 *2



プログラムの参加方法

1 アプリをダウンロード

App StoreまたはPlayストアで「ascure 卒煙」と検索、もしくはQRコードからアプリをダウンロードしてください。



2 ユーザー登録

アプリの手順に従って登録を進めてください。

招待コード：821358

3 アプリ内で面談予約

アプリで初回面談の予約をしていただきましたら、指導員から面談方法についてご連絡差し上げます。

プログラムの流れ

2ヶ月の集中期間

定期的な面談と医薬品*2で禁煙初期のがんばり時を丁寧にサポート

1ヶ月のサポート期間

「医薬品がなくても継続できる禁煙生活」を面談でサポート

3ヶ月のフォロー期間

3ヶ月のフォロー期間。不安なときは追加の面談も可能



申し込みについて

【申し込み費用】

通常54,000円のところ、

¥0 自己負担は無し
無料!!

にて、ご参加いただけます！

【申し込み期限】

2023年2月28日(火)まで

【申し込み可能人数】

先着順となりますので、
お申込みはお早めに！

ご参加の条件

● アプリを利用できる方

動作環境：iOS 10.0以上(iPhone) / android 5.0以上のスマートフォン
(PC・タブレットはご利用できません)

● 禁煙を希望する方

● 健康保険組合にご加入の方

東京都ニット健康保険組合にご加入の方

- ・ 上記以外でもうつ病の既往歴やその他治療中の病気がある方は、主治医の許可が出ない場合は参加をお断りすることがございます。
- ・ ビデオ通話にはWi-Fiなどのインターネット環境が必要です。通信にかかる費用は参加者様のご負担となります。

問合せ先

アプリ登録でご不明な場合は
ascure (アスキュア) 卒煙サポートチームまで
ascure@cureapp.jp

対応時間：月曜～金曜 10:00-17:00

(土日祝日休、その他弊社が規定する休日を除く)

FAQ サイトはこちら

<https://cureapp.zendesk.com/hc/ja>

*1:プログラム開始3ヶ月目時点の実績・2020年9月時点の3ヶ月移動平均より算出 *2:既往歴等によっては、参加者様の健康を守るため、医薬品をお渡し出来ない場合がございます。



「ジェネリック医薬品のお知らせ」発送による 医療費削減効果について



昨年12月に当組合から「ジェネリック医薬品のお知らせ」を発送しましたが、その通知による医療費削減効果がまとまりました。

現在、当組合のジェネリック医薬品(以下「ジェネリック」)の普及率は、**74.4%**です。国の目標値**80%**まで、引き続きご協力をお願いいたします。

通知による医療費削減効果

送付対象者

令和3年1月～3月におけるアレルギー疾患で受診した876名のうち、令和4年同月における651名の方を検討した結果、**令和4年1月～3月診療分において**

ジェネリックに
切り替えた方

351人
(53.9%)

削減された
組合負担額

950,069円
(316,690円/月)

通知送付対象者
651名のうち

ジェネリックに
切り替えた方
351人
(53.9%)

ご協力
ありがとう
ございました!



今回の通知発送前に、ジェネリックに切り替えた方々も多くいらっしゃいました。切り替えがまだの方は、引き続きご検討くださいますようお願いいたします。

組合事業状況

(令和4年6月分)

事業所数	被保険者数	被扶養者数	平均標準報酬月額
271件	7,147人	3,575人	273,228円

保険料調定額	保険給付費	高齢者医療納付金・支援金他
197,828千円	129,227千円	93,130千円

あとがき

残暑の候、本年も算定基礎届けにご協力いただきましてありがとうございました。ご担当の皆様には、業務ご多忙中、ご協力いただき心より御礼申し上げます。コロナウイルス感染拡大が、再び猛威を振っております。今回のBA.5は、感染力が従来のウイルスより1.27倍強いと言われており、感染者数も、うなぎのぼりとなっております。基本的な感染対策を徹底して、暑い夏をお過ごしください。連日、猛暑が続いておりますが、規則正しい生活を心掛け十分な水分補給と睡眠を取り、熱中症にもお気を付けください。

